光る知性　豊かな心　強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校
令和 7年 6月 12日
校長　柿　崎　　円

どんな応援が力になるだろう？ 聞かせて みんなの考え

今年度の地区大会当日は、大会に出場しない生徒は休日となります。応援に行きたい人は、どの競技にも応援に行くことができます。生徒集会において、どのような応援が選手の力を引き出すか、生徒会企画会から大事にしたいことの提案がなされました。加えて、一人一人はどう考えるかの投げかけがありました。

生徒会長からの提案（抜粋）

地区大会の日は登校日ではないため、運動部以外の人は地区大会に応援にいくことができるようになりました。企画会でそのことについて考えたのでみなさんにお伝えします。応援に行く場合は、何より「選手や家族の皆さんが気持ちよく競技や応援に集中してのぞめること」が大切だと考え、３つのことを提案します。

１　会場・競技のルールに従い、TPO　時間・場所・場面に合った言動
選手・家族の皆さんが、集中して競技・応援に臨むことができるようにしなければならないと思います。

２　その場にあった服装
休日であることから「応援の人は運動着か私服でよいのでは」という考えが出ました。ただし、「選手が気持ちよく競技できる」ことが大切なので、派手すぎない・常識の範囲内の服装が必要だと考えました。

３　真剣な応援の姿
一生懸命にプレーする仲間の応援をしにいくので、「選手の背中を押す真剣な応援」が大切と考えました。試合や大会の邪魔になるような大声で話をしたり会場内でふざけたりせずに、全力で応援することが大切だと考えました。
また、応援は大会当日に会場で行うだけではなく、大会前に激励の気持ちを伝えたり大会の後に「お疲れ様！」と声をかけたりすることも、素敵な応援・激励ではないでしょうか。

以上３つを企画会で考えましたが、みなさんからも意見を聞きたいと思います。南中生一丸となって地区大会に向かうためにも、みなさんの意見を聞かせてください。

会場では、応援しに行く部活動の保護者の皆さんや、すれ違った人にあいさつをすることはもちろん、相手チームも気持ちよくプレーできるような応援をしましょう。今まで培ってきた、南中 pride である「みそあじうまいよネ！」の「あいさつ」「みなり」「いごこち」の３つを発揮する時です。

地区大会当日、応援しに行けるよという生徒は積極的に会場に行き応援しましょう。みなさんに応援してもらうことで選手はいつも以上のパフォーマンスができると思います。自分も南中生の一人であることを自覚し、南中一体となって大会に臨めるようにしましょう。

生徒会長からの投げかけを受け、どのような応援が選手の力になるかを自分のタブレットに打ち込みました。（激励会で発表）大会当日は各会場で南中生が一体となって勝負に挑む様子が見られることでしょう。

「自分たちのことを自分たちで考える」「判断して行動する」ことはとても大切なことです。相手意識を持って考え、人が喜ぶことが嬉しい、自分が誰かのために役に立つことが幸せと感じられる人に成長してほしいと願っています。

小学校の学びが Action を起こした

今朝、１年生３人が「ゴミ拾ってきましたぁ」とビニール袋に入ったゴミを見せてくれました。空き缶、ペットボトル、段ボールくず、たばこの吸い殻までありました。３人の行いを昼の放送でボランティア委員長が紹介してくれました。これぞ、本当のボランティア。気づいて Action を起こせる南中生が増えていくようなできごとでした。

３人の出身小学校の校長先生、先生にお話すると、「小学校の時に“何か地域に貢献する活動をしたい”と考え、毎週水曜日にゴミ拾いをしながら下校していた子どもたちなんだ。」と教えてくださいました。小学校の学びが中学生になってからもつながって、このような Action を起こせたことは素晴らしいことです。

明日は自由参観日・前期 南中生激励会 ぜひお越しください

明日は自由参観日、午後からは前期南中生激励会が行われます。生徒の様子、学校の雰囲気を感じにぜひご来校ください。授業の時間割等はホームページにアップしておりますので、ご確認をお願いいたします。